



2018年10月18日

各 位

会 社 名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 味岡 桂三
コード番号 7173 東証第一部
問 合 せ 先 経営企画部長 澁谷 浩
(TEL 03-5341-4301)

首都大学東京との技術懇親会の開催について

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ（代表取締役社長 味岡 桂三）並びに当社子会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信）（以下、「当社グループ」といいます。）は、公立大学法人首都大学東京と、2017年8月に締結した「産学連携による中小企業支援に関する協定」に基づく取組みの一環として、下記のとおり、「技術懇親会（ロボット/IoT 編）」を開催しますので、お知らせいたします。

当イベントでは、総合大学として広い学術分野と豊富な教授陣を有する首都大学東京の研究分野から、中小企業の関心が高いテーマを選定し、研究者と中小企業との交流促進を行うほか、個別相談会の機会をご提供いたします。また、当イベントにご参加される中小企業のご要望に応じて、継続的なサポートも実施してまいります。

当社グループは、今後とも公立大学法人首都大学東京と連携して、新製品開発や新たな事業展開に取り組む中小企業を積極的に支援してまいります。

記

1. 「技術懇親会（ロボット/IoT 編）」の概要について

日 時	2018年12月6日（木）14：00～18：00
場 所	首都大学東京 日野キャンパス 2号館4階 住所：東京都日野市旭が丘6-6
主 催	公立大学法人首都大学東京 東京きらぼしフィナンシャルグループ、きらぼし銀行
後 援	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 公益財団法人東京都中小企業振興公社、東京商工会議所 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 株式会社さがみはら産業創造センター
定 員	50名（先着順・要申込み）
参加費用	無料
主な内容 （予定）	・首都大学東京総合研究推進機構の紹介 ・教員による研究内容等の紹介（4名） ・東京都関連団体からの事業紹介 ・研究室見学/個別相談会/ポスター展示
申込方法	所定の参加申込書を記入の上、FAXにてお申込みください。

以 上

第2回首都大学東京 技術懇親会（ロボット/IoT 編）

～首都大学東京の研究成果を将来のビジネスチャンスに～

日時

2018年12月6日(木) 14:00～18:00

会場

首都大学東京 日野キャンパス 2号館 4階

404教室・402教室

東京都日野市旭が丘 6-6

裏面【セミナー参加申込書】に地図を表記しております。

新宿駅からでキャンパスまで送迎いたします（ご利用無料）。

定員

50名（先着順・要申込み）

【主催】 公立大学法人首都大学東京
東京きらぼしフィナンシャルグループ、きらぼし銀行

【後援】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
公益財団法人東京都中小企業振興公社、東京商工会議所
地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
株式会社さがみはら産業創造センター

参加費
無料

【申込方法】

- ・裏面の参加申込書を記入し、FAXにて11月30日(金)までにお申込みください。
- ① 個別相談を希望される場合は、ご希望の教員・都関連団体の欄に丸印（○）をご記入ください。（時間等詳細について改めてご連絡を差し上げます。）
 - ② 研究室見学に参加を希望される場合は、ご希望の教員の欄に丸印（○）をご記入ください。（定員に達して参加できない場合のみ、ご連絡を差し上げます。）

プログラム（予定） ※登壇教員の研究内容については、別紙「登壇者紹介」をご覧ください。

【講演会（404教室）】

- 14:00 開会
14:05 首都大学東京総合研究推進機構の紹介
14:15 教員による研究内容等の紹介（2名）
15:15 休憩
15:25 教員による研究内容等の紹介（2名）
16:25 東京都関連団体からの事業紹介
16:55 閉会

＜教員による研究内容等の紹介＞

- ・講演① 久保田先生（14:15～14:45）
- ・講演② 和田先生（14:45～15:15）
- ・講演③ 下村先生（15:25～15:55）
- ・講演④ 深谷先生（15:55～16:25）

【研究室見学（事前申込制）】

- 17:00～17:15 久保田研究室（2号館地下）
17:15～17:30 和田研究室（2号館7階703室）

☆開場～18:00（402教室）

個別相談会・ポスター展示を同時開催

- ・ご相談については、事前予約を原則とします。
- ・裏面の参加申込書にてお申込みください。

●お問い合わせ先（受付時間：平日9:00～17:00）

東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進室 TEL.03-6447-5823

(FAX 送付先) お申込みは下記事務局宛てにお願いいたします。

2018年12月6日開催 首都大学東京技術懇親会

事務局 東京きらぼしフィナンシャルグループ連携推進室

FAX 03-3404-5117

応募締切:2018年11月30日(金)

技術懇親会 参加申込書

ふりがな			
貴社名			
参加者名	担当部署・役職名	お名前	
ご住所	〒 — —		
お電話番号	— —	取引店名	支店

【個別相談・研究室見学について】

※希望する教授・支援機関に○をつけてください。

	個別相談	研究室見学
久保田先生		
和田先生		
下村先生		
深谷先生		
都関連団体		

会場地図

日野キャンパス

所在地
〒191-0065 東京都日野市旭が丘6-6
TEL. 042-585-8606

所属組織
システムデザイン学部、システムデザイン研究科

- アクセス**
- JR 中央線「豊田」駅(北口)から徒歩約20分。
または京王バス「平山工業団地循環」乗車
(約10分)、「旭が丘中央公園」下車徒歩約5分
 - JR 中央線「八王子」駅(北口)から京王バス
「日野駅行き」または「豊田駅北口行き」乗車
(約15 ~ 30分)、「大和田坂上」下車徒歩約10分
 - JR 八高線「北八王子」駅から徒歩約15分



・当日は、**新宿駅前より日野キャンパスまでの無料直通バス**を運行いたします。ご乗車を希望される方は、取引店の担当者にお知らせいただくか、担当事務局までお問合せください。
集合場所・出発時刻等の詳細をご案内させていただきます。

- ※ ご記入いただいたお客さまの個人情報は、セミナーの申込に関するお客さまへのご連絡の目的以外には利用いたしません。
- ※ 受講票は発行いたしません。当日は受付にて名刺を一枚申し受けます。
- ※ 申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。
- ※ 個別相談を実施された場合、お話をされた機密事項などは一切外部に漏らすことのないようお願いいたします。

くわしくは窓口へお問い合わせください。

講演① 14:15～14:45 2号館404教室

首都大学東京
システムデザイン学部 機械システム工学科
同大学院 システムデザイン研究科 機械システム工学域
教授
久保田 直行(クボタ ナオユキ) 先生



【講演テーマ】スマートデバイスを用いたパートナーロボットやアプリの開発

スマートフォンやタブレットPCなどのスマートデバイスには、GPSやカメラといった様々な機能が搭載されています。久保田研究室では、これらのスマートデバイスの機能を活用しながら、高齢者の健康づくりや災害時情報など、社会的問題の解決に役立つロボットやシステムの研究開発を行っています。また、屋内外を計測するための実用的な計測技術やロボット技術の開発も行っています。社会貢献活動として、東京都の高齢者支援や都庁舎サービスロボット実証実験に関する委員、ロボット関連のセミナー・イベントでの講演もしています。世の中に出したいアイデアが沢山あります。実用化や特許化にご興味のある企業をお待ちしております。



ロボットパートナー「iPhonoid」

- ・日中はスマートフォン(iPhone)として利用
- ・帰宅後、スマートフォンをロボットに装着するとロボットが日中の行動データを分析し、利用者の気持ちに寄り添った会話を行う「今日はジョギングで3キロ走ったね」「明日は雨だから足元に注意してね！」



四足歩行の移動ロボット

- ・ロボットにセンサーを搭載
- ・移動しながら自己位置測定と地図を構築⇒CADデータが残っていない古い工場の建物図面として利用
- ・はしごも登れる

久保田研究室HP <http://www.comp.sd.tmu.ac.jp/kubota-lab/hp/index.jp.htm>

講演② 14:45～15:15 2号館404教室

首都大学東京
システムデザイン学部 機械システム工学科
同大学院 システムデザイン研究科 機械システム工学域
准教授
和田 一義(ワダ カズヨシ) 先生



【講演テーマ】コンビニ向けロボットの開発

コンビニは労働集約型の産業であり、店員が行う作業内容は多岐にわたっています。コンビニは全国に巨大なチェーン店舗網を持っていることから、ロボット技術により作業が自動化されれば大幅なコスト削減と同時に、これまで実現が困難であった新たなサービスの創造が期待されます。ロボット・IoT分野はまだまだ発展途上にあり、中小企業であっても十分参加が可能です。近未来のコンビニを創造する競技会「Future Convenience Store Challenge (FCSC)」に参加しませんか？



「FCSC2017大会」に参加した自動廃棄ロボット



10/17～21東京ビッグサイトで開催するWorld Robot Summitに出展します

和田研究室HP <http://www.comp.sd.tmu.ac.jp/wada-lab/index.html>

講演③ 15:25～15:55 2号館404教室

首都大学東京
システムデザイン学部 機械システム工学科
同大学院 システムデザイン研究科 機械システム工学域
教授
下村 芳樹(シモムラ ヨシキ) 先生



【講演テーマ】イノベーション設計の方法と事例 ～ドローンIoTシステムを中核とする製品サービスシステムなど
地球規模の環境問題の発生や価値観の変化により、日本の企業は大きな変革(イノベーション)が求められています。持続可能な社会を築くためには、従来の大量生産・大量消費を前提とするビジネスモデル(モノ)から、レンタルやリース・シェアリングといった、サービスと一体化して価値を提供するビジネスモデル(コト)への転換が必要です。このビジネスモデルは「製品サービスシステム(PSS)」といい、本講演ではPSSの概念の紹介と、PSSの一例であるドローンIoTシステムに関する話題を提供します。

本システムは、タブレット端末上のアプリケーションを介した簡易操作が可能なドローンの半自動運転システムを中核とする屋外エリアの観測・走査・分析サービスです。タブレット端末で観測エリアを指定するだけの半自動運転のため、非熟練者でも安心・安全に利用できるだけでなく、クラウドサービスとして提供する空撮画像の分析サービスを統合することにより、ドローンで空撮したエリア画像に対して目的別に応じた分析をクラウドサービスとして提供し、対象エリアの状況の短時間で把握を可能とします。農業分野における害獣・盗難対策や、大型災害発生時の被害予測など、様々な分野・目的に対する活用が期待できます。



ドローンIoTシステム

下村研究室HP <http://www.comp.tmu.ac.jp/smmlab/>

講演④ 15:55～16:25 2号館404教室

東京都立産業技術高等専門学校
荒川キャンパス
ものづくり工学科 医療福祉工学コース
准教授
深谷直樹(フカヤ ナオキ) 先生



【講演テーマ】義手や生活支援ロボット用の人間型ハンドとその応用

人の構造から着想を得て開発した、極めて簡潔な構造で様々な物体を把持できる人型のロボットハンドです。NHK連続テレビ小説「半分、青い。」では、「ロボヨ」が5/28放送回に、「F-hand」が9/7放送回に登場しました。また、2010年から高専ロボコンの競技専門委員も務めています。ロボットハンドはもちろん、ハンドに使われるモーターや人工皮膚などのメーカーとの共同研究開発を希望します。



ピアノを演奏する「ロボヨ」



様々な物を安定して優しくつかむ「F-hand」



1枚の紙を折っただけで作れる使い捨て可能な「オリガミハンド」



人の構造に近い人型ロボットとその技術を応用したアシストスーツ

深谷研究室HP <http://www2.metro-cit.ac.jp/~fukaya/staff.html>